11月22日は、暦の上では小雪。風が日々冷たく感じられ、日差しもどんよりしがち。木の葉が舞い散り、空気が乾燥してきて、虹も見られなくなるころ。また、今日は「いい夫婦」の日でもあります。夫婦が仲良くすることで、温かい家庭を築いていきたいものです。

学校公開日

11月17日(土)、1、2、3時間目と授業参観を行いました。お忙しいなか、学校に足をお運びいただき、ありがとうございました。授業は、いかがでしたか。ある保護者の方からは「子どもたちが一生懸命授業に取り組んでいて、野間中は年々よくなってますね。」と声をかけていただきました。校長として、たいへんうれしいことです。ありがとうございます。





森下功一先生 3A 英語



こんなにたくさん来てくれました



三山直彦先生 1年 体育(柔道) 小野雄貴先生



小野雄貴先生 1年 体育(ダンス)

資源 回収

学校公開日の午後、資源回収を行いました。たくさんのご家庭が新聞紙や雑誌などを出していただき、学校にご協力いただきました。ありがとうこございます。また、地区によっては中学生が少ないので、区長さんをはじめ区の方や保護者の皆様が運ぶのを手伝ってくれました。ありがとうございました。中学生もがんばったと思いますが、地域の協力あっての行事です。今後とも、野間中学校を、野間中学校の生徒を支えていただきますようよろしくお願いします。



道徳の研究授業

本年度から「他者との関わりから豊かな心を育成する道徳授業の工夫」をテーマに、31年度から教科化される道徳の授業について、全教員で勉強しています。今回は11月20日(火)、服部篤吏先生が1年C組で道徳の研究授業を行いました。「フランクはロビンに手紙で何を伝えようとしたでしょう」の発問に対し、多くの生徒が「ロビンに謝る」「自分のことを心配してくれていることにお礼を言う」と付箋に書いていま

した。この2つだけでも、『よりよい生き方』につながると思います。しかし、服部先生は、本時のねらいが「弱さに負けず、自分に恥じない生き方を見いだそうとする」なので、「謝ることやお礼をいうことで後ろめたい気持ちに区切りを付け、新たな気持ちで素晴らしい音色のバイオリン作りに精を出します」という内容を書かせたかったとのことでした。先生の中心発





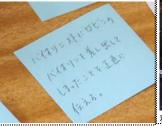
間に至るまでの流れに無駄がなく、発問に対し一生懸命答えようとする1年C組の生徒の姿も素敵で、 見ていて気持ちのよい授業でした。おかげで、どのような授業展開をすると「よりよい生き方」につ ながるか?考えさせられる授業でした。服部先生、ありがとうございました。



発言する雫さん



付箋に書く心藍さん



和やかな雰囲気で話し合っていました